安全部・学科 Python	授業概要(シフ	ハス)	
子舎部・学科 「一部	タイトル		内容
学経 学経 信報ビジネス学科 (2年制) 通修年次 1年次 日本次 日本の	授業科目	Python	
保護年次 20年次 20年	実務家教員授業	0	
科目区分 必修 授業方法 実習 授業申詢 90時間 (3単位) 授業の運め方 行職者の指導による確義と実習 使求の運め方 行職者の指導による確義と実習 変材事 bythonを利用したロロベースのプログラム実装ができる 数件書 新・明解 Python入門 文ステムエンジェアとしての設計・開発・プログラミングの経験を活かし、本科目に対し実践能な指導・教育をおこなう。 31 クラス 2 両面への表示とキーボード入力 32 クラス 3 制御・条件分岐 31 超承 4 制御・条件分岐 31 超承 5 制御・条件分岐 32 クラス変数とクラスメソッド 4 制御・条件分岐 36 例外処理 7 制御・条件分岐 37 例外処理 8 制御・維砂返し 38 ファイル処理の基礎 7 対御・維砂返し 39 ファイル処理の基礎 10 オブジェクトと型 41 総介実習 11 オブジェクトと型 41 総介実習 12 文字列の基礎 42 総合実習 12 文字列の基件 43 総介実習 42 次字列の事が作 44 総合実習 技業計画 45 効果測定 校業計画 47 月リスト 47 リスト 47 49 リスト 49 40 タブル 50 21 算書 51 22 集合 23 関数の基礎 53 24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアインテンション 56 66 対域・大学・フェーン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファ	学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)	
接案方法 実習	履修年次	1年次	
投業中間 90時間 (3単位) 投棄 20世 数 15-12 投棄観 子ythonの基本情文とプログラムの実装について学ぶ 投棄観 子ythonを基本情文とプログラム変装ができる 子ythonを利用したCUIペースのプログラム変装ができる 子ythonを利用したCUIペースのプログラム変装ができる 子ythonを利用したCUIペースのプログラム変装ができる 子ythonの表面 子ython	科目区分	必修	
接業可要 Pythonの基本構文とプログラムの実装について学ぶ 接業の選別 Pythonの基本構文とプログラムの実装について学ぶ 接致 Pythonの基本構文とプログラムの実装ができる 教科者 Pythonを利用したCULベースのプログラム実装ができる 教科者 が、明解 Python入門 実務家教員の紹介	授業方法	実習	
接業類要	授業時間	90時間(3単位)	
接業の進め方 有識者の指写による需義と実習	授業コマ数	45コマ	
達成日標 Pythonを利用したCUIベースのプログラム実装ができる 教科書 新・明解 Python入門 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大	授業概要	Pythonの基本構文とプログラムの実装に	ついて学ぶ
数科書	授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
実務家教員の紹介	達成目標	Pythonを利用したCUIベースのプログラム	実装ができる
大物多数員の紹介	教科書	新・明解 Python入門	
2 画面への表示とキーボード入力 32 クラス 32 クラス変数とクラスメソッド 制御・条件分岐 34 継承 総示 総示 総示 総示 総示 総示 総示 総	 実務家教員の紹介 		・プログラミングの経験を活かし、本科目に対し実践的
計解・条件分岐 33		1 Pythonの特徴	31 クラス
# 制御・条件分岐 35 総承 35 総承 7 制御・条件分岐 36 70 グラムの構成要素 36 例外処理 7 制御・繰り返し 37 例外処理 38 7 アイル処理の基礎 39 対策が必要を 40 ペイナリファイル 39 ファイル処理の基礎 39 ファイル処理の基礎 41 総合実習 42 総合実習 42 総合実習 42 総合実習 42 総合実習 42 総合実習 45 効果測定 45 効果測定 45 効果測定 45 効果測定 45 効果測定 45 対スト 48 19 リスト 47 18 リスト 48 19 リスト 49 10 グブル 50 21 辞書 52 2 関数の基礎 53 24 関数の基礎 53 24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 30 効果測定 59 30 効果剂 50 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30		2 画面への表示とキーボード入力	32 クラス
5 制御・条件分岐 35 線承 36 例外処理 36 例外処理 37 例外処理 37 例外処理 38 割御・繰り返し 38 27 イル処理の基礎 39 27 イル処理の基礎 30 27 イル処理の基礎 30 27 イル処理の基礎 31 27 イル処理の基礎 41 総合実習 42 総合実習 42 総合実習 42 27 27 27 27 27 28 47 27 27 27 27 27 27 27		3 制御・条件分岐	33 クラス変数とクラスメソッド
6		4 制御・条件分岐	34 継承
日本の		5 制御・条件分岐	35 継承
8 制御・繰り返し 38 ファイル処理の基礎 9 制御・繰り返し 39 ファイル処理の基礎 ファイル処理の基礎 ファイル処理の基礎 ファイル処理の基礎 ファイル処理の基礎 ファイル処理の基礎 22 24 25 27 28 27 28 29 27 28 29 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 29 30 39 30 39 30 30 30 3		6 プログラムの構成要素	36 例外処理
9 制御・繰り返し 39 ファイル処理の基礎 10 オブジェクトと型 40 バイナリファイル 11 オブジェクトと型 41 総合実習 2 文字列の基礎 42 総合実習 42 総合実習 43 総合実習 45 次字列の書式化 44 総合実習 45 効果測定 45 効果測定 45 効果測定 46 リスト 46 リスト 46 リスト 47 18 リスト 48 19 リスト 49 9 ブル 50 21 辞書 51 22 集合 52 3 関数の基礎 53 関数の基礎 53 24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコーブ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 7 28 モジュール 59 30 効果測定 59 効果測定 59 効果測定 50 数果測定 50 数果测定 50 数果则定		7 制御・繰り返し	37 例外処理
10 オブジェクトと型 40 パイナリファイル 総合実習 12 文字列の基礎 42 総合実習 42 総合実習 43 総合実習 44 総合実習 45 45 45 46 47 47 47 47 48 48 49 49 49 49 49 49		8 制御・繰り返し	38 ファイル処理の基礎
11 オブジェクトと型 22 対字列の基礎 42 総合実習 数果測定 45 数果測定 45 数果測定 45 数果測定 46 リスト 46 リスト 47 18 リスト 48 19 リスト 49 20 タブル 50 21 辞書 51 22 集合 52 23 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 59 30 効果測定 59 30 効果測定 59 59 30 効果測定(実習課題)の得点で評価 成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		9 制御・繰り返し	39 ファイル処理の基礎
12 文字列の基礎 42 総合実習 総合実習 総合実習 総合実習 総合実習 総合実習 総合実習 総合実習 数果測定 45 数果測定 46 17 リスト 46 17 リスト 47 18 リスト 48 19 リスト 49 20 タブル 50 21 辞書 51 22 集合 52 23 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 29 バッケージ 30 効果測定 59 30 効果測定 30 効果測定 50 50 50 50 50 50 50 5		10 オブジェクトと型	40 バイナリファイル
13 文字列の操作		11 オブジェクトと型	41 総合実習
接業計画		12 文字列の基礎	42 総合実習
授業計画		13 文字列の操作	43 総合実習
接業計画 16 リスト 46 17 リスト 47 18 リスト 48 19 リスト 49 20 タブル 50 21 辞書 51 22 集合 52 23 関数の基礎 53 24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 59 30 効果測定 60 が検討評価方法 (試験実施方法) 効果測定(実習課題)の得点で評価		14 文字列の書式化	44 総合実習
16 リスト 46 47 47 48 19 リスト 49 49 49 20 タプル 50 51 22 集合 52 23 関数の基礎 53 24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 30 効果測定 59 30 効果測定 50 60	松業計画	15 効果測定	45 効果測定
18	1文 未可凹	16 リスト	46
19 リスト 49 20 タブル 50 21 辞書 51 22 集合 52 23 関数の基礎 53 24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 59 30 効果測定 60		17 リスト	47
20 タプル 21 辞書 22 集合 23 関数の基礎 24 関数の基礎 25 文書化文字列とアノテーション 26 名前空間とスコープ 27 高階関数とラムダ式 28 モジュール 29 パッケージ 30 効果測定 が 対象を関係を表現して、 対象を表現して、 対象を表現れて、 対象を表現して、 対象を表現して、 対象を表現して、 対象を表現して、 対象を表現る はなっないる はないるないる はないるないないるないるないないるないるないないるないる		18 リスト	48
21 辞書 51 52 集合 52 52 23 関数の基礎 54 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 30 効果測定 59 30 効果測定 30 効果測定(実習課題)の得点で評価 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		19 リスト	49
22 集合 52 53 53 54 24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 30 効果測定 59 30 効果測定 60		20 タプル	50
23 関数の基礎 53 24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 59 30 効果測定 60 成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		21 辞書	51
24 関数の基礎 54 25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 59 30 効果測定 60 成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		22 集合	52
25 文書化文字列とアノテーション 55 26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 59 30 効果測定 60 成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		23 関数の基礎	53
26 名前空間とスコープ 56 27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 59 30 効果測定 60 成績評価方法 (試験実施方法) (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		24 関数の基礎	54
27 高階関数とラムダ式 57 28 モジュール 58 29 パッケージ 59 30 効果測定 60 成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		25 文書化文字列とアノテーション	55
28 モジュール 58 29 パッケージ 59 30 効果測定 60 成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			56
29 パッケージ 30 効果測定 59 60 成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			57
30 効果測定 60 成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			58
成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		29 パッケージ	59
(試験実施方法)		30 効果測定	60
備考		効果測定100% 効果測定(実習課題)の得力	点で評価
	備考		

技業 (ンフ		- 157	
タイトル	内容		
授業科目	サーバサイドフレームワーク		
実務家教員授業	0		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	90時間(3単位)		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	Djangoを使用したサーバサイドアプリケーションの仕組みについて学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	Djangoを使用したWebアプリケーション開発がで	きる	
教科書	動かして学ぶ!Python Django開発入門		
実務家教員の紹介	システムエンジニアとしての設計・開発・プログな指導・教育をおこなう。	グラミングの経験を活かし、本科目に対し実践的	
	1 Webアプリとは	31 モデルの作成	
	2 Djangoの概要、全体像	32 モデルの作成	
	3 Djangoプロジェクトの構造	33 Djangoアプリケーションにページを追加	
	4 ルーティング、ビューの概要	34 Djangoアプリケーションにページを追加	
	5 フォーム、モデル、テンプレートの概要	35 Djangoアプリケーションにページを追加	
	6 Webアプリ開発環境の構築	36 Djangoアプリケーションにページを追加	
	7 Webアプリ開発環境の構築	37 Djangoアプリケーションとデータベースの連携	
	8 単一ページのDjangoアプリケーションを作成	38 Djangoアプリケーションとデータベースの連携	
	9 単一ページのDjangoアプリケーションを作成	39 Djangoアプリケーションとデータベースの連携	
	10 単一ページのDjangoアプリケーションを作成	40 Djangoアプリケーションとデータベースの連携	
	11 単一ページのDjangoアプリケーションを作成	41 Djangoアプリケーションとデータベースの連携	
	12 バージョン管理システムの構築	42 Djangoアプリケーションとデータベースの連携	
	13 Bootstrapの適用	43 エラーページの作成	
	14 ベーステンプレートの作成	44 バックアップ処理の作成	
10 110 0 1	15 フォーム画面の作成	45 効果測定	
授業計画	16 フォーム画面の作成	46	
	17 フォーム画面の作成	47	
	18 メール送信機能の作成	48	
	19 メール送信機能の作成	49	
	20 課題演習	50	
	21 課題演習	51	
	22 課題演習	52	
	23 課題演習	53	
	24 課題演習	54	
	25 認証用アプリケーションの作成	55	
	26 ユーザモデルの定義	56	
	27 Django認証機能の作成	57	
	28 Django認証機能の作成	58	
	29 D.jango認証機能のテンプレートの改変	59	
	30 Django認証機能のテンプレートの改変	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	<u> </u>	
備考			

授業慨安(ンプ)				
タイトル	内容			
授業科目	Java			
実務家教員授業	0			
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)			
履修年次	1年次			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間(3単位)			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Javaの基本構文とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Javaを利用したオブジェクト指向のプログラミン	グ開	発ができる	3
教科書	新・明解 Java入門 第2版			
実務家教員の紹介	システムエンジニアとしての設計・開発・プロクな指導・教育をおこなう。	ブラミ	ングの経り	験を活かし、本科目に対し実践的
	1 Javaの特徴・学習のための準備	31	文字と文字	三列
	2 変数	32	例外処理	
	3 制御構文・分岐、if文	33	総合実習	基礎
	4 制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子	34	総合実習	基本的なプログラムの構造
	5 制御構文・繰り返し do-while文・while文	35	総合実習	コンピュータで扱うデータ表現
	6 制御構文・繰り返し for文	36	総合実習	変数/定数と型
	7 基本型と演算	37	総合実習	演算と演算子
	8 配列	38	総合実習	配列の宣言・生成
	9 配列	39	総合実習	制御文
	10 コレクション	40	総合実習	クラスとオブジェクト
	11 制御構文・配列の実習	41	総合実習	クラスの関係
	12 効果測定	42	総合実習	クラスの継承
	13 メソッド	43	総合実習	例外処理
	14 メソッド	44	総合実習	
松 ₩ =1 	15 クラスの基本	45	効果測定	
授業計画	16 クラスの基本	46		
	17 日付クラスの作成	47		
	18 日付クラスの作成	48		
	 19 クラス変数とクラスメソッド	49		
	20 クラス変数とクラスメソッド	50		
	21 パッケージ	51		
	 22 クラスの派生と多相性	52		
	23 クラスの派生と多相性	53		
	24 クラスの派生と多相性	54		
	25 抽象クラス	55		
	26 抽象クラス	56		
	27 インタフェース	57		
	28 インタフェース	58		
	29 クラス・抽象クラス・インタフェースの実習	59		
	30 効果測定	60		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	fi		
備考				

タイトル	内容		
授業科目	クラウド技術 I		
実務家教員授業	0		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	60時間(2単位)		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	クラウドの概要とAWSを利用したクラウドコ	ンピューティングの実装方法について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発	環境の実装ができる	
教科書	AWS Academyテキスト		
実務家教員の紹介	システムエンジニアとしての設計・開発・フな指導・教育をおこなう。	『ログラミングの経験を活かし、本科目に対し実践的	
授業計画	1 クラウドのコンセプト 2 料金の基本 3 AWS グローバルインフラストラクチャ 4 AWS のサービスとサービスカテゴリ 5 AWS の責任共有モデル 6 クラウドのセキュリティ - AWS IAM 7 ネットワークの基本, Amazon VPC 8 VPC ネットワーク 9 VPC セキュリティ 10 VPC設定実習 11 Route 53、CloudFront 12 コンピューティングサービスの概要 13 Amazon EC2 14 Amazon EC2実習 15 Amazon EC2実習	16 Amazon EC2 のコスト最適化 17 コンテナサービス、AWS Lambda 18 AWS EBS 19 AWS S3 20 AWS EFS、AWS S3 Glacier 21 Amazon RDS 22 Amazon DynamoDB, Amazon Redshift 23 クラウドアーキテクチャの設計 24 Elastic Load Balancing 25 Amazon EC2 Auto Scaling 26 Amazon EC2 Auto Scaling 27 総合実習 28 総合実習 29 総合実習 30 効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で		
備考			

授業概要(シフク			
タイトル	内容		
授業科目	IT基礎知識 I		
実務家教員授業			
学部•学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
授業時間	90時間(3単位)		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	IT基礎知識(テクノロジ分野・マネジメ)	ント分野・ストラテジ分野)について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習		
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	る	
教科書	オリジナルテキスト		
実務家教員の紹介			
	1 ハードウェア I	31 セキュリティ、システム構成要素	
	2 基礎理論	32 システム構成要素	
	3 問題演習・解説	33 問題演習・解説	
	4 基礎理論	34 システム構成要素	
	5 基礎理論	35 マルチメディア	
	6 問題演習・解説	36 問題演習・解説	
	7 ハードウェアⅡ	37 システム開発	
	8 ハードウェアⅡ	38 システム開発	
	9 問題演習・解説	39 問題演習・解説	
	10 ハードウェアⅡ	40 マネジメント	
	11 ソフトウェア	41 マネジメント	
	12 問題演習・解説	42 問題演習・解説	
	13 ソフトウェア	43 ストラテジ	
	14 ソフトウェア	44 ストラテジ	
[전 개시크] - III	15 問題演習・解説	45 問題演習・解説	
授業計画	16 ソフトウェア、アルゴリズム	46	
	17 アルゴリズム	47	
	18 問題演習・解説	48	
	19 アルゴリズム	49	
	20 データベース	50	
	21 問題演習・解説	51	
	22 データベース	52	
	23 データベース	53	
	24 問題演習・解説	54	
	25 ネットワーク	55	
	26 ネットワーク	56	
	27 問題演習・解説	57	
	28 セキュリティ	58	
	29 セキュリティ	59	
	30 問題演習・解説	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテン	ストで評価	
備考			

授業概要(シフク	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
タイトル		内容	
授業科目	IT基礎知識Ⅱ		
実務家教員授業			
学部•学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	90時間(3単位)		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	IT基礎知識(テクノロジ分野・マネジメント	、分野・ストラテジ分野) について学ぶ	
授業の進め方	問題演習による試験対策		
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基	基本情報技術者試験の午前試験問題に正答できる	
教科書	オリジナルテキスト		
実務家教員の紹介			
	1 項目別問題演習 テクノロジⅠ	31 総合問題演習V	
	2 項目別問題演習 テクノロジ I	32 総合問題演習 V	
	3 項目別問題演習【解説】	33 総合問題演習【解説】	
	4 項目別問題演習 テクノロジⅡ	34 総合問題演習VI	
	5 項目別問題演習 テクノロジⅡ	35 総合問題演習VI	
	6 項目別問題演習【解説】	36 総合問題演習【解説】	
	7 項目別問題演習 テクノロジⅢ	37 試験直前問題演習 I	
	8 項目別問題演習 テクノロジⅢ	38 試験直前問題演習 I	
	9 項目別問題演習【解説】	39 試験直前問題演習【解説】	
	10 項目別問題演習 テクノロジIV	40 試験直前問題演習Ⅱ	
	11 項目別問題演習 テクノロジⅣ	41 試験直前問題演習Ⅱ	
	12 項目別問題演習【解説】	42 試験直前問題演習【解説】	
	13 項目別問題演習 マネジメント	43 試験直前問題演習Ⅲ	
	14 項目別問題演習 マネジメント	44 試験直前問題演習Ⅲ	
[전 게시크] - 1 - 1	15 項目別問題演習【解説】	45 試験直前問題演習【解説】	
授業計画	16 項目別問題演習 ストラテジ	46	
	17 項目別問題演習 ストラテジ	47	
	18 項目別問題演習【解説】	48	
	19 総合問題演習 I	49	
	20 総合問題演習 I	50	
	21 総合問題演習【解説】	51	
	22 総合問題演習Ⅱ	52	
	23 総合問題演習Ⅱ	53	
	24 総合問題演習【解説】	54	
	25 総合問題演習Ⅲ	55	
	26 総合問題演習Ⅲ	56	
	27 総合問題演習【解説】	57	
	28 総合問題演習IV	58	
	29 総合問題演習IV	59	
	30 総合問題演習【解説】	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテスト		
備考			

タイトル		内容
授業科目	国家試験対策 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	90時間 (3単位)	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	IT基礎知識の学習:テクノロジ系、マ	マネジメント系、ストラテジ系
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問	
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験の	基礎問題に正答できる
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
	1 アルゴリズム 1	31 知識の応用 1
	2 アルゴリズム 1	32 知識の応用 1
	3 問題演習	33 問題演習
	4 アルゴリズム 2	34 知識の応用 2
	5 アルゴリズム 2	35 知識の応用 2
	6 問題演習	36 問題演習
	7 アルゴリズム 3	37 知識の応用 3
	8 アルゴリズム 3	38 知識の応用 3
	9 問題演習	39 問題演習
	10 アルゴリズム 4	40 知識の応用 4
	11 アルゴリズム 4	41 知識の応用 4
	12 問題演習	42 問題演習
	13 CASL II 1	43 知識の応用 5
	14 CASL II 1	44 知識の応用 5
100 NIC 3 1	15 問題演習	45 問題演習
授業計画	16 CASL II 2	46
	17 CASL II 2	47
	18 問題演習	48
	19 CASL II 3	49
	20 CASL II 3	50
	21 問題演習	51
	22 CASL II 4	52
	23 CASL II 4	53
	24 問題演習	54
	25 CASL II 5	55
	26 CASL II 5	56
	27 問題演習	57
	28 CASL II 6	58
	29 CASL II 6	59
	30 問題演習	60
成績評価方法 (試験実施方法)		テストの得点で評価
		
備考		

タイトル	内容		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	60時間(3単位)		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	IT基礎知識の学習:テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義		
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験に合格できるレベルに達する		
教科書	答案作成練習問題		
特記			
授業計画	1 項目別問題演習 1 16 復習・検証問題演習 2 項目別問題演習 2 17 復習・検証問題演習 3 項目別問題演習 3 18 復習・検証問題演習 4 復習・検証問題演習 5 20 復習・検証問題演習 5 復習・検証問題演習 4 21 過去問題演習 1 7 項目別問題演習 5 22 過去問題演習 2 8 項目別問題演習 6 23 過去問題演習 3 9 項目別問題演習 7 24 過去問題演習 3 9 項目別問題演習 8 25 過去問題演習 5 11 復習・検証問題演習 2 26 復習・検証問題演習 5 12 復習・検証問題演習 2 27 復習・検証問題演習 2 13 項目別問題演習 9 28 公開模擬試験 14 項目別問題演習 1 0 29 公開模擬試験 15 項目別問題演習 1 1 30 公開模擬試験		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

タイトル	内容		
	Linux		
実務家教員授業	0		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	30時間(1単位)		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	Linux0Sの概要と基本操作について学ぶ	2	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	Linux0Sの基本的な操作を習得する		
教科書	Linux標準教科書(Ver. 3. 0. 3)		
実務家教員の紹介	アプリケーション開発者として各種プログラミング言語での開発経験が豊富である。エンジニア としての経験を活かした実習指導をおこなう。		
授業計画	1 Linuxのインストール 16 2 Linuxの概要 17 3 基本的なコマンド 18 4 基本的なコマンド 19 5 正規表現とパイプ 20 6 コマンド演習 21 7 基本的なコマンド2 22 8 基本的なコマンド2 23 9 viエディタ 24 10 エディタ演習 25 11 管理者の仕事 26 12 ユーザ権限とアクセス権 27 13 アクセス権演習 28 14 総合演習 29 15 効果測定 30		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

タイトル	内名	幸	
授業科目	Excel基礎		
実務家教員	_		
学部・学科	情報ビジネス学科 (2年制)		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	60時間(2単位)		
授業回数	30コマ		
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を	習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る		
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算④ 12 関数を使用しての条件付き計算⑥ 13 関数を使用しての条件付き計算⑥ 14 関数を使用した文字列の整形や変更①	16関数を使用した文字列の整形や変更③17グラフの作成①18グラフの作成②19グラフの作成③20グラフの書式設定①21グラフの書式設定②22グラフの書式設定④23グラフの書式設定④24グラフの書式設定⑤25オブジェクトの挿入や書式設定②27オブジェクトの挿入や書式設定③28オブジェクトの挿入や書式設定④29オブジェクトの挿入や書式設定⑤	
成績評価方法		30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥	
(試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	Excel応用	
実務家教員	_	
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を 図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1ワークシートやブックの作成と管理2セルやセル範囲のデータの管理3テーブルの作成4テーブルの作成5関数を使用してのデータ集計①6関数を使用してのデータ集計②7関数を使用しての条件付き計算①8関数を使用しての条件付き計算②9関数を使用した文字列の整形や変更①10関数を使用した文字列の整形や変更②11関数を使用した文字列の整形や変更②12グラフの作成①13グラフの作成②14グラフの書式設定	
	15 オブジェクトの挿入や書式設定	
(試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

タイトル	内容		
授業科目	Webシステム開発 I		
実務家教員授業	0		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	60時間(2単位)		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	HTML&CSS、JavaScriptの基本構文について	学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	JavaScriptとCSSを利用したWebページ作成が	ぶできる	
教科書	これからWebをはじめる人のHTML&CSS、Jav	aScriptのきほんのきほん	
実務家教員の紹介	システムエンジニアとしての設計・開発・スな指導・教育をおこなう。	プログラミングの経験を活かし、本科目に対し実践的	
	1 開発環境の構築	16 JavaScriptとは	
	2 簡単なHTMLファイルの作成	17 変数について	
	3 HTMLタグの種類と使い方	18 日付の取扱い方	
	4 CSSの使い方	19 要素を取得し編集する	
	5 スタイル調整	20 if構文	
	6 領域の分け方	21 イベント処理	
	7 画像の取扱い方法	22 繰り返し処理	
授業計画	8 リンクの設定	23 Ajax通信とは	
	9 スマートフォンデバイスへの対応方法	24 JSONデータの使用方法	
	10 親要素の指定を引き継ぐ	25 配列	
	11 CSSアニメーションの使い方	26 for構文	
	12 CSSフレームワークの使用方法	27 非同期通信とは	
	13 グリッドシステムとは	28 jQueryとは	
	14 フォームの作成	29 Vue. jsとjQueryを組み合わせる	
	15 送信ボタンの設置	30 効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で	?評価	
備考			

授業概要(シフク			
タイトル	内容		
授業科目	Webシステム開発Ⅱ		
実務家教員授業	О		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間(3単位)		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	PHPの基本構文及びデータベース接続について	て学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	PHPとデータベースを利用したWebアプリケー	ション開発ができる	
教科書	確かな力が身につくPHP「超」入門		
実務家教員の紹介	システムエンジニアとしての設計・開発・プログラミングの経験を活かし、本科目に対し実践的な指導・教育をおこなう。		
	1 PHPとは	31 フォームの情報をテーブルに追加	
	2 PHPスクリプトの動かし方	32 SQLスクリプトでデータベースを作成	
	3 PHPと他の言語の違い	33 ログイン、ログアウト処理	
	4 PHPツールの準備	34 入力情報の登録、更新	
	5 開発環境の準備	35 ショッピングカート機能の作成	
	6 PHPスクリプトの実行方法	36 セッションとは	
	7 ブラウザにメッセージを表示する方法	37 お気に入り機能の作成	
	8 文字化けについて	38 VirtualBoxで仮想環境を構築	
	9 リクエストパラメータ	39 資産管理システムとは	
	10 演算子と変数	40 bootstrapの使用方法	
	11 lif文	41 MySQLのインストール	
	12 switch文	42 エラーメッセージの表示	
	13 for文、while文	43 WordPressにおけるPHPの活用	
	14 foreach文と配列	44 Web APIの使用	
松米⇒1 平	15 foreach文と配列のキー	45 効果測定	
授業計画	16 foreach文とチェックボックス	46	
	17 日時の取得	47	
	18 画像のランダム表示	48	
	19 入力データの形式チェック	49	
	20 パスワードのチェック	50	
	21 全角から半角への変換	51	
	22 サーバへの保存	52	
	23 ファイルのアップロード	53	
	24 データベースとは	54	
	25 データベースの作成	55	
	26 データの取得	56	
	27 データの検索	57	
	28 データの追加	58	
	29 データの削除	59	
	30 データの更新	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で	評価	
備考			

タイトル	内容
授業科目	ITキャリアデザイン I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)
履修年次	1年次
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ
授業概要	就職活動に関する基礎知識について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と演習
達成目標	就職活動に関する基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
実務家教員の紹介	
授業計画	1 就職ガイダンス 2 自己分析 I 3 自己分析 II 4 自己分析 II 5 就活マナー 6 筆記試験対策 7 WEB選考対策 8 インターンシップの基礎知識 9 業界研究 I 10 業界研究 I 11 仕事研究 I 12 仕事研究 I 12 仕事研究 I 13 自己PR作成 14 SPI対策 15 CAB対策
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価
備考	

授業概要(シ	(ソハム)			
タイトル		内容		
	ITキャリアデザインⅡ	ITキャリアデザインⅡ		
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科	▲ 情報処理学科		
履修年次	1年次			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	60時間(2単位)			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対	策について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	適性試験や面接試験に関する知識を習得	する		
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹	介			
	1 履歴書作成	31 電子メールでの連絡方法		
	2 履歴書作成	32 電子メールでの連絡演習		
	3 履歴書作成	33 電話でのアポイントメント		
	4 業界研究	34 電話でのアポイントメント演習		
	5 業界研究	35 就職活動における自己管理		
	6 業界研究	36 就職活動システムの利用方法		
	7 職種研究	37 SPI対策		
	8 職種研究	38 SPI対策		
	9 職種研究	39 SPI対策		
	10 企業研究シート作成	40 CAB対策		
	11 企業研究シート作成	41 CAB対策		
	12 企業研究シート作成	42 CAB対策		
	13 志望動機作成	43 面接トレーニング		
	14 志望動機作成	44 面接トレーニング		
授業計画 授業計画	15 志望動機作成	45 効果測定		
及未用卤	16 入退室方法の確認	46		
	17 面接トレーニング	47		
	18 面接トレーニング	48		
	19 面接トレーニング	49		
	20 面接トレーニング	50		
	21 面接トレーニング	51		
	22 面接試験における質問研究	52		
	23 面接試験における質問研究	53		
	24 面接試験における質問研究	54		
	25 面接トレーニング	55		
	26 面接トレーニング	56		
	27 面接トレーニング	57		
	28 エントリーシート作成	58		
	29 エントリーシート作成	59		
	30 エントリーシート作成	60		
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価		
備考				

タイトル	内容		
授業科目	簿記入門 I		
実務家教員	_		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	30時間(1単位)		
授業回数	15コマ		
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記の基本原理の理解する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 簿記の目的(基礎編) 2 簿記一巡(基礎編) 3 商品売買 I (基礎編) 4 商品売買 II (基礎編) 5 決算整理(基礎編) 6 精算表(基礎編) 7 現金および預金(基礎編) 8 手形(基礎編) 9 有形固定資産の決算整理(基礎編) 10 その他の債権および債務(基礎編) 11 その他の樹定および訂正仕訳(基礎編) 12 有形固定資産の決算整理(基礎編) 13 費用および収益の決算整理(基礎編) 14 株式会社の純資産(基礎編) 15 英米式決算法(基礎編)		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	2級商業簿記基礎 I		
実務家教員	_		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	60時間(1単位)		
授業回数	30コマ		
	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ		
授業概要			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の 理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	2 収益と費用(基礎編) 4 現金預金(基礎編) 5 債権・債務等(基礎編) 6 有価証券①(基礎編) 6 有価証券②(基礎編) 8 固定資産②(基礎編) 9 固定資産②(基礎編) 10 固定資産②(基礎編) 11 固定資産④(基礎編) 13 為替換算会計①(基礎編) 14 引当金(基礎編) 15 法人税等②(基礎編) 16 法人税等②(基礎編) 17 株式会社の純資産(基礎編) 18 企業結合(基礎編) 19 確認テスト(第1回) 20 株主資本等変動計算書(基礎編) 21 連結会計①(基礎編) 22 連結会計②(基礎編) 24 連結会計③(基礎編) 25 連結会計③(基礎編) 26 連結会計③(基礎編) 27 本支店会計(基礎編) 28 製造業を営む会社の決算処理 29 伝票と帳簿(基礎編)		
成績評価方法	30 確認テスト (第2回) 定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
(試験実施方法)	た対応数100/0 至便り分件合力で例たりの計画		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	2級工業簿記基礎 I		
実務家教員	_		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
	講義		
	60時間(1単位)		
	30コマ		
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする		
	オリジナルテキスト		
 特記			
授業計画	1 工業簿記の基礎(基礎編) 2 個別原価計算の手続き(基礎編) 3 材料費会計(基礎編) 4 労務費会計(基礎編) 5 経費会計(基礎編) 6 製造間接費会計(基礎編) 7 製造間接費差異の原因別分析(基礎編) ■ 単純個別原価計算 I (基礎編) 10 工企業の財務諸表(基礎編) 11 工業簿記総まとめ①(基礎編) 12 部門別計算 I (基礎編) 13 部門別計算 I (基礎編) 14 確認テスト(第1回) 15 工業簿記総まとめ②(基礎編) 16 総合原価計算の手続き(基礎編) 17 単純総合原価計算(基礎編) 18 減損および仕損(基礎編) 19 工程別総合原価計算(基礎編) 20 組別総合原価計算(基礎編) 21 等級別総合原価計算(基礎編) 22 標準原価計算 I (基礎編) 23 標準原価計算 I (基礎編) 24 標準原価計算 I (基礎編) 25 工業簿記総まとめ③(基礎編) 26 CVP分析 I (基礎編) 27 CVP分析 I (基礎編) 28 直接原価計算(基礎編) 29 工業簿記総まとめ④(基礎編)		
成績評価方法	30 確認テスト (第2回) 定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 10		
(試験実施方法)	AL 791 PV VIV 1 VV VI		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	2級簿記総合 I		
 実務家教員			
 学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
	演習		
授業方法			
授業時間	90時間(3単位)		
授業回数	45コマ		
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の 基礎も学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	日 商業簿記総まとめ① (基礎編) 31 総合問題演習① (テスト形式 基礎編) 6		
成績評価方法	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
(試験実施方法)			
備考			

タイトル	内容		
実務家教員	_		
	情報ビジネス学科 (2年制)		
履修年次	1年次		
	前期		
	選択		
.,,,,,,			
	講義		
	90時間(3単位)		
1247141-1224	45コマ		
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理、簿記の基本原理を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
125 LV C VA	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告 書類の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 簿記の目的 第記の目的 第記の目的 第記の目的 第記の目的 第記の目的 第記の目の資本 前品売買 II (該品、分記法) 前品売買 II (该品、分記法) 前品売買 II (该品、分記法) 前品売買 II (该品、分記法) 前品売買 II (该品、分記法) 15 決算② (決算整理後残高試算表) 決算③ (精算表) 現金および預金 II (複数口座の管理、当座借越) 12 手形および電子記録債権・債務 13 確認テスト (第1回) 14 前業簿記総まとめ① 15 大決算④ (受取手形および売掛金の決算整理) 16 有形固定資産 決算⑥ (有形固定資産の決算整理) 2 その他の債権および債務 I (未収入金・未払金) 2 その他の債権および債務 I (未収入金・表払金) 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

タイトル	内容		
	3級簿記総合		
実務家教員			
学部・学科			
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	120時間(4単位)		
授業回数	60コマ		
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を	通じて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定	着を図る	
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的	内とする	
教科書	オリジナルテキスト		
———————————— 特記			
	1 商業簿記総まとめ① (基礎編)	31 総合問題対策①	
	2 商業簿記総まとめ②(基礎編)	32 総合問題対策②	
	3 商業簿記総まとめ③ (基礎編)	33 総合問題対策③	
	4 商業簿記総まとめ④ (基礎編)	34 総合問題対策④	
	5 商業簿記総まとめ⑤ (基礎編)	35 総合問題対策⑤	
	6 商業簿記総まとめ⑥(基礎編)	36 総合問題対策⑥	
	7 商業簿記総まとめ⑦(基礎編)	37 総合問題対策⑦	
	8 商業簿記総まとめ⑧(基礎編)	38 総合問題対策 8	
	9 商業簿記総まとめ⑨ (基礎編)	39 総合問題対策⑨	
	10 商業簿記総まとめ⑩ (基礎編) 11 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編)	40 総合問題対策⑩ 41 総合問題対策⑪	
	11 商業簿記総まとめ⑪(基礎編) 12 商業簿記総まとめ⑫(基礎編)	41 総合問題対策① 42 総合問題対策②	
	13 商業簿記総まとめ⑬ (基礎編)	43 総合問題対策(3)	
	14 商業簿記総まとめ⑭ (基礎編)	44 総合問題対策⑭	
155 W 31 T	15 商業簿記総まとめ⑮ (基礎編)	45 総合問題対策⑮	
授業計画	16 商業簿記総まとめ① (応用編)	46 総合問題演習①	
	17 商業簿記総まとめ② (応用編)	47 総合問題演習②	
	18 商業簿記総まとめ③ (応用編)	48 総合問題演習③	
	19 商業簿記総まとめ④(応用編)	49 総合問題演習④	
	20 商業簿記総まとめ⑤ (応用編)	50 総合問題演習⑤	
	21 商業簿記総まとめ⑥ (応用編)	51 総合問題演習⑥	
	22 商業簿記総まとめ⑦(応用編)	52 総合問題演習⑦	
	23 商業簿記総まとめ⑧ (応用編)	53 総合問題演習⑧	
	24 商業簿記総まとめ⑨(応用編) 25 商業簿記総まとめ⑩(応用編)	54 総合問題演習 (9) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	
	25 商業簿記総まとめ⑩ (応用編) 26 商業簿記総まとめ⑪ (応用編)	55 総合問題演習⑩ 56 総合問題演習⑪	
	27 商業簿記総まとめ⑫(応用編)	57 総合問題演習⑫	
	28 商業簿記総まとめ⑬(応用編)	58 総合問題演習(3)	
	29 商業簿記総まとめ⑭ (応用編)	59 総合問題演習⑭	
	30 商業簿記総まとめ⑮ (応用編)	60 総合問題演習⑤	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

技悪憱安(ンプ/			
タイトル	内容		
	ITキャリアデザインⅢ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	2年次		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	120時間(4単位)		
授業コマ数	60コマ		
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策は	こついて深く学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習		
達成目標	希望している企業からの早期内々定獲得を	目指す	
教科書	オリジナルテキスト		
実務家教員の紹介			
授業計画	 企業研究② 企業研究② 企業研究② 企業別志望動機作成② 企業別志望動機作成③ 面接試験における質問研究② 面接トレーニング① 面接トレーニング① の所で② の所をした。 の所ので② の所ので② の所ので② の所ので② の所ので② の所ので② の所ので② ののでので② ののでのでのでので ののでのでのでので ののでのでのでので ののでのでのでのでので ののでのでのでのでので ののでので ののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので ののでのでのでのでのでのでのでのでので ののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	31 面接試験における質問研究④	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(模擬面接)の得点で評価		
備考			

文 末 処安(ン) タイトル				
授業科目	ITキャリアデザインIV			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)			
履修年次	2年次			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	30単位時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	志望業界の時事について情報収集をお			
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッショ			
達成目標	時事に対する興味関心を持ち、自身の	考えを相手に伝えることかでさる		
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
	1 IT業界時事テーマの決定1	16 まとめレポート作成		
	2 情報収集	17 SPI対策		
	3 情報収集	18 SPI対策		
	4 ディスカッション	19 CAB対策		
	5 ディスカッション	20 CAB対策		
	6 まとめレポート作成	21 IT業界時事テーマの決定 3		
	7 SPI対策	22 情報収集		
授業計画	8 SPI対策	23 情報収集		
1人 木川 凸	9 (CAB対策	24 ディスカッション		
	10 CAB対策	25 ディスカッション		
	11 IT業界時事テーマの決定 2	26 まとめレポート作成		
	12 情報収集	27 SPI対策		
	13 情報収集	28 SPI対策		
	14 ディスカッション	29 CAB対策		
	15 ディスカッション	30 効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提	出課題で評価		
備考				

授業概要(シフク	ヘス)		
タイトル	内容		
	フロントエンドフレームワーク		
実務家教員授業	0		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)		
履修年次	2年次		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	Vue. jsの基本文法とシングルページアプリ/	ケーションの作成について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	7 2 7 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1	
達成目標	Vue. jsを使用してシングルページアプリケー		
教科書	動かして学ぶ!Vue. js開発入門	V I V V III PAR CC V	
実務家教員の紹介	動かして子ぶ! vue. Js開発入門 システムエンジニアとしての設計・開発・プログラミングの経験を活かし、本科目に対し実践的な指導・教育をおこなう。		
	1 Vue. jsの概要	31 アニメーションの表示	
	2 Vue. jsのインストール	32 アニメーションの表示	
	3 データの表示	33 実習	
	4 属性の指定	34 Vue. jsでのToDoリスト	
	5 実習	35 Vue. jsでのToDoリスト	
	6 ユーザの入力	36 実習	
	7 ユーザの入力	37 部品にまとめる:コンポーネント	
	8 ユーザの入力	38 部品にまとめる:コンポーネント	
	9 ユーザの入力	39 部品にまとめる:コンポーネント	
	10 実習	40 部品にまとめる: コンポーネント	
	10 11 ユーザの操作	41 実習	
	12 ユーザの操作	42 JSONデータの表示	
	13 ユーザの操作	43 JSONデータの表示	
	14 実習	44 JSONデータの表示	
	15 効果測定	45 効果測定	
授業計画	16 条件と繰り返し	46	
	17 条件と繰り返し	47	
	18 条件と繰り返し	48	
	19 条件と繰り返し	49	
	20 実習	50	
	20 スロ 21 Google Chartsとの連動	51	
	22 データの変化の監視	52	
	23 データの変化の監視	53	
	24 実習	54	
	21 八日 25 データの変化の監視	55	
	26 データの変化の監視	56	
	27 実習	57	
	28 Markdownエディタ	58	
	29 総合実習	59	
	30 効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

投来概安(ンプ タイトル	内	
授業科目	クラウドコンピューティング ○	
実務家教員授業 学部・学科	○ 情報ビジネス学科(2年制)	
	2年次	
	必修	
	実習	
	90時間 (3単位)	
	45コマ	
授業概要	クラウドの概要とAWSを利用したクラウドコンピ:	ューティングの宝奘方法について学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	2 / インノの矢級の体に ラレ (子の)
	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の	の宝奘ができる
	AWS Academyテキスト	プ
実務家教員の紹介	AWS Academy ディスト アプリケーション開発者として各種プログラミング言語での開発経験が豊富である。エンジニアとしての経験を活かした実習指導をおこなう。	
授業計画	AWS Academyの登録 2 クラウドのコンセプト 3 料金の基本 4 AWS 請求とコスト管理 5 AWS グローバルインフラストラクチャの概要 6 AWS のサービスとサービスカテゴリ 7 AWS の責任共有モデル 8 セキュリティ - AWS IAM 9 ネットワークの基本, Amazon VPC 10 VPC ネットワーク 11 VPC セキュリティ 12 VPC設定実習 13 Route 53、CloudFront 14 コンピューティングサービスの概要 15 Amazon EC2 16 Amazon EC2 16 Amazon EC2のコスト最適化 17 Amazon EC2のコスト最適化 19 AWS Elastic Beanstalk 20 AWS EBS 21 AWS S3 22 静的Webホスティング 23 AWS EFS、AWS S3 Glacier 24 Amazon RDS 25 Amazon RDS実習 26 Amazon RDS実習 27 Amazon Redshift 28 AWS Well-Architected フレームワークの設計原則-運用上の優秀性の柱 29 AWS Well-Architected フレームワークの設計原則-でフォーマンス効率の柱	AWS Well-Architected フレームワークの設計原則-信頼性の柱 32 AWS Well-Architected フレームワークの設計原則-コスト最適化の柱 33 Elastic Load Balancing 34 Elastic Load Balancing実習 35 Amazon CloudWatch 36 Amazon EC2 Auto Scaling 37 Amazon EC2 Auto Scaling 38 Amazon EC2 Auto Scaling 39 グループディスカッション 1 40 グループディスカッション 2 41 グループディスカッション 3 42 総合実習 43 総合実習 44 総合実習 45 効果測定 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	i.
備考		

タイトル		容
		甘
授業科目	クラウド技術Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 (2年制) 2年次	
履修年次 科目区分	必修	
	実習	
授業時間	90時間(3単位)	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	Djangoを利用したサーバサイドアプリケーション	・開発について学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Djangoを使用したWebアプリケーションを開発し	、クラウドにデプロイができる
教科書	動かして学ぶ!Python Django開発入門	
実務家教員の紹介	SIer企業にてプログラマー、システムエンジニアとしての実務経験から、開発業務で活かせる実践的な教育をおこなう。	
	1 Djangoの概要	31 AWS環境へのデプロイ
	2 ルーティング、ビュー、テンプレートの仕組み	32 AWS環境へのデプロイ
	3 開発環境の構築	33 課題作成(企画)
	4 Djangoプロジェクトの作成	34 課題作成(設計)
	5 バージョン管理システムの作成	35 課題作成 (設計)
	6 Webページの作成方法	36 課題作成 (設計)
	7 フォームの仕組み	37 課題作成 (開発)
	8 問い合わせページの作成	38 課題作成 (開発)
	9 メール送信機能の実装	39 課題作成 (開発)
	10 課題制作	40 課題作成(開発)
	11 課題制作	41 課題作成(開発)
	12 課題制作	42 課題作成(開発)
	13 効果測定	43 課題作成(テスト)
	14 モデルの仕組み	44 課題作成(テスト)
145 31K 크 1	15 ユーザモデルの作成	45 効果測定
授業計画	16 認証機能の作成	46
	17 データベース連携機能の作成	47
	18 データベース連携機能の作成	48
	19 テスト機能の使用方法	49
	20 エラーページの作成、バックアップ機能の作成	
	21 課題制作	51
	22 課題制作	52
	23 課題制作	53
	24 AWSの仕組み	54
	25 AWSアカウントの作成	55
	26 AWSの環境構築	56
	27 AWSの環境構築	57
	28 AWSの環境構築	58
	29 AWSの環境構築	59
	30 AWSの環境構築	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

技 表	71)	
タイトル		内容
授業科目	卒業制作 I	
実務家教員授業	0	
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)	
履修年次	2年次	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要		rース図及びロバストネス図の作成について学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による実習	
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図とロ	1ハストネス図を元成させる
教科書	なし	
実務家教員の紹介	SIer企業にてプログラマー、システムエンジニアとしての実務経験から、開発業務で活かせる実践的な教育をおこなう。	
	1 卒業研究とは	31 ユースケースモデルレビュー
	2 企画立案の留意点	32 ユースケースモデルレビュー
	3 業界研究	33 ユースケースモデルレビュー
	4 業界研究	34 ロバストネス分析の理論
	5 業界研究	35 ロバストネス分析の実践
	6 業界研究	36 ロバストネス分析
	7 企画立案	37 ロバストネス分析
	8 企画立案	38 ロバストネス分析
	9 企画立案	39 ロバストネス分析
	10 企画立案	40 ロバストネス分析
	11 企画立案	41 ロバストネス分析
	12 企画立案	42 ロバストネス分析
	13 企画立案	43 ロバストネス図レビュー
	14 企画立案	44 ロバストネス図レビュー
松米訂正	15 企画立案	45 効果測定
授業計画	16 企画書レビュー	46
	17 企画書レビュー	47
	18 企画書レビュー	48
	19 ドメインモデリングの理論	49
	20 ドメインモデリングの実践	50
	20 ドメインモデリング分析	50 51
	[
	22 ユースケースモデリングの理論	52
	23 ユースケースモデリングの実践	53
	24 ユースケースモデリング分析	54
	25 ユースケースモデリング分析	55
	26 ユースケースモデリング分析	56
	27 ユースケースモデリング分析	57
	28 ユースケースモデリング分析	58
	29 ユースケースモデリング分析	59
	30 ユースケースモデリング分析	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	で評価
備考		

技業概要(ンプ/		
タイトル	内 ·]容
授業科目	卒業制作Ⅱ	
実務家教員授業	0	
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)	
履修年次	2年次	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間 授業コマ数	90単位時間 45コマ	
授業概要	システム開発におけるシーケンス図とクラス図及	バテーブル設計事や両面レイアウトについて学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による実習	
達成目標	シーケンス図とクラス図を作成し、テーブル設言	+
教科書	なし	
数付音		7 1 1 ~ のけがかり取し、2 日日が坐がったげし、11 7 け
実務家教員の紹介	SIer企業にてプログラマー、システムエンジニアとしての実務経験から、開発業務で活かせる実践的な教育をおこなう。	
	1 シーケンス図作成の理論	31 データベース設計の理論
	2 シーケンス図作成の実践	32 データベース設計の実践
	3 シーケンス図作成	33 テーブル設計書の作成
	4 シーケンス図作成	34 テーブル設計書の作成
	5 シーケンス図作成	35 テーブル設計書の作成
	6 シーケンス図作成	36 テーブル設計書の作成
	7 シーケンス図作成	37 画面レイアウト設計の理論
	8 シーケンス図作成	38 画面レイアウト設計の実践
	9 シーケンス図作成	39 画面レイアウトの作成
	10 シーケンス図作成	40 画面レイアウトの作成
	11 シーケンス図作成	41 画面レイアウトの作成
	12 シーケンス図作成	42 画面レイアウトの作成
	13 シーケンス図レビュー	43 画面レイアウトの作成
	14 シーケンス図レビュー	44 画面レイアウトの作成
	15 シーケンス図レビュー	45 効果測定
授業計画	16 クラス図作成の理論	46
	10 フラス図作成の基础 17 クラス図作成の実践	47
	17 ラブハ図FF成の実践 18 クラス図作成	48
		49
	20 クラス図作成	50
	21 クラス図作成	51
	22 クラス図作成	52
	23 クラス図作成	53
	24 クラス図作成	54
	25 クラス図作成	55
	26 クラス図作成	56
	27 クラス図作成	57
	28 クラス図レビュー	58
	29 クラス図レビュー	59
	30 クラス図レビュー	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	Б
備考		

タイトル		内容
実務家教員授業	0	
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)	
履修年次	2年次	
科目区分	必修 実習	
授業方法		
授業コマ数	75コマ	
	システム開発における企画からテストまで	での工程について学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による実習	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
達成目標	各種設計書およびシステムを完成させる	
教科書 実務家教員の紹介	なし システムエンジニアとしての設計・開発・プログラミングの経験を活かし、本科目に対し実践的 な指導・教育をおこなう。	
	1 企画立案	41 プログラミング(開発)
	2 企画立案	42 プログラミング(開発)
	3 企画立案	43 プログラミング(開発)
	4 企画書の作成	44 プログラミング(開発)
	5 企画書の作成	45 プログラミング(開発)
	6 企画書の作成	46 プログラミング(開発)
	7 ドメインモデリング分析	47 プログラミング (開発)
	8 ユースケースモデリング分析	48 プログラミング (開発)
	9 ユースケースモデリング分析	49 プログラミング (開発)
	10 要求レビュー	50 プログラミング (開発)
	11 ロバストネス分析	51 プログラミング (開発)
	12 ロバストネス分析	52 プログラミング (開発)
	13 シーケンス図作成	53 プログラミング (開発)
	14 シーケンス図作成	54 プログラミング (開発)
	15 シーケンス図作成	55 プログラミング (開発)
	16 クラス図作成	56 プログラミング (開発)
	10 / / ハム Fix 17 / クラス図作成 17 / クラス図作成 17 / クラス図作成 17 / クラス図作成 18 19 19 19 19 19 19 19	57 プログラミング (開発)
		58 プログラミング (開発)
授業計画	20 画面設計書作成	
	21 画面設計書作成	61 プログラミング (開発)
	22 データベース設計書作成	62 プログラミング (開発)
	23 データベース設計書作成	63 プログラミング (開発)
	24 データベース設計書作成	64 プログラミング (開発)
	25 詳細設計レビュー	65 プログラミング (開発)
	26 詳細設計レビュー 05 **/**********************************	66 プログラミング (開発)
	27 詳細設計レビュー	67 テストの実施
	28 プログラミング(開発)	68 テストの実施
	29 プログラミング(開発)	69 テストの実施
	30 プログラミング(開発)	70 テストの実施
	31 プログラミング(開発)	71 テストの実施
	32 プログラミング(開発)	72 テストの実施
	33 プログラミング(開発)	73 テストの実施
	34 プログラミング(開発)	74 テストの実施
	35 プログラミング(開発)	75 効果測定
	36 プログラミング(開発)	76
	37 プログラミング(開発)	77
	38 プログラミング(開発)	78
	39 プログラミング(開発)	79
	40 プログラミング(開発)	80
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	点で評価
備考		

技業㈱安(ンプ/	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
タイトル		内容
授業科目	オブジェクト指向分析設計	
実務家教員授業	0	
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)	
履修年次	2年次	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	120時間(4単位)	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向	7分析・設計について学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライス	7サイクルに対応できる
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプ	ローチ
実務家教員の紹介	システムエンジニアとしての設計・開発・プログラミングの経験を活かし、本科目に対し実践的 な指導・教育をおこなう。	
	1 各種ツールの準備と実習	31 システム分析の事例実習
	2 システム分析の本質	32 システム分析の事例実習
	3 システム分析の本質	33 システム分析の事例実習
	4 図解技法の応用	34 システム分析の事例実習
	5 図解技法の応用	35 システム分析の事例実習
	6 実習	36 システム分析の事例実習
	7 実習	37 効果測定
	8 実習	38 システム分析の事例実習
	9 実習	39 システム分析の事例実習
	10 システム分析・設計の手順	40 システム分析の事例実習
	11 システム分析・設計の手順	41 システム分析の事例実習
	12 システム分析・設計の手順	42 システム分析の事例実習
	13 UMLの基本	43 システム分析の事例実習
	14 UMLの基本	44 UMLを用いたシステム設計の基礎
極來計画	15 UMLの基本	45 UMLを用いたシステム設計の基礎
授業計画	16 UMLの基本	46 UMLを用いたシステム設計の基礎
	17 UMLの基本	47 システム設計の事例実習
	18 UMLの基本	48 システム設計の事例実習
	19 システム分析の事例実習	49 システム設計の事例実習
	20 システム分析の事例実習	50 システム設計の事例実習
	21 システム分析の事例実習	51 システム設計の事例実習
	22 システム分析の事例実習	52 システム設計の事例実習
	23 システム分析の事例実習	53 総合実習
	24 システム分析の事例実習	54 総合実習
	25 システム分析の事例実習	55 総合実習
	26 システム分析の事例実習	56 総合実習
	27 システム分析の事例実習	57 総合実習
	28 システム分析の事例実習	58 総合実習
	29 システム分析の事例実習	59 総合実習
	30 システム分析の事例実習	60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で言	译 価
備考		

タイトル		内容
授業科目	国家試験対策Ⅲ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	3077	
授業概要	IT基礎知識の学習:テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義	
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験に合格できるレベルに達する	
教科書	答案作成練習問題	
特記		
授業計画	1 総合答案練習問題 1 2 総合答案練習問題 1 3 総合答案練習問題 2 4 総合答案練習問題 2 5 総合答案練習問題 2 6 総合答案練習問題 3 8 総合答案練習問題 3 8 総合答案練習問題 3 9 総合答案練習問題 3 10 総合答案練習問題 4 11 総合答案練習問題 4 12 総合答案練習問題 4 12 総合答案練習問題 5 14 総合答案練習問題 5 15 総合答案練習問題 5 15 総合答案練習問題 5 15 総合答案練習問題 5	16 総合答案練習問題 6 17 総合答案練習問題 6 18 総合答案練習問題 6 19 総合答案練習問題検証 20 総合答案練習問題検証 21 総合答案練習問題検証 21 総合答案練習問題 1 23 直前答案練習問題 1 24 直前答案練習問題 1 25 直前答案練習問題 2 26 直前答案練習問題 2 27 直前答案練習問題 2 28 直前答案練習問題検証 29 直前答案練習問題検証 29 直前答案練習問題検証
成績評価方法 (試験実施方法)	15 総合答案練習問題 5 30 直前答案練習問題検証 模擬試験100% 模擬試験における得点で評価 15 機式験100% 模擬試験における得点で評価 15 機式験100% 模擬試験における得点で評価 15 機式験100% 模擬試験における得点で評価 16 機式験100% 模擬試験における得点で評価 17 機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機工機	
備考		